

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
93	拓殖大学	翻訳英語Ⅱ	河原 清志 外国語学部 教授	2	後期	火	13	13:50～15:35	拓殖大学 八王子国際キャンパス	5

【授業の目的及び到達目標】

本科目は、実践的な翻訳練習を通して翻訳スキルを習得するとともに、外国語学習の実践的な方法および異文化コミュニケーションに関する理解を深めることを目的とします。学生諸君が卒業後に社会のさまざまな異文化状況において期待される日英・英日双方向による翻訳者の役割（多分野・多ジャンルの翻訳）を果たすことができるだけの翻訳スキルの習得が到達目標です。

【授業内容】

1. 授業概要

翻訳体験をしながら、本科目の趣旨を学びます。 *以下、翻訳課題は履修生の学習状況により適宜決めます。

2. 翻訳と英語らしさ・日本語らしさ

翻訳課題①翻訳英文法（1）に基づいて、日本語らしい翻訳について考えます。

3. 翻訳と認知言語類型論

翻訳課題①翻訳英文法（2）に基づいて、英日の言語的特徴を翻訳を通して考えます。

4. 順送り訳とテキスト機能論

翻訳課題①翻訳英文法（3）に基づいて、翻訳における順送り訳のテクニックを学びます。

5. パラグラフ構成と翻訳

翻訳課題①翻訳英文法（4）に基づいて、翻訳におけるパラグラフ構成について考えます。

6. 新聞記事の翻訳

翻訳課題②を使って、VOAの記事の翻訳を行います。

7. エッセイの翻訳

翻訳課題③を使って、随筆の翻訳を行います。

8. エッセイの翻訳

翻訳課題④を使って、絵本の翻訳を行います。

9. 物語の翻訳

翻訳課題⑤を使って、物語・小説の翻訳を行います。

10. 歌詞の翻訳

翻訳課題⑥を使って、いくつかの英語の歌詞の翻訳を行います。

11. 広告の翻訳

翻訳課題⑦を使って、自治体の観光案内の翻訳を行います。

12. 論文の翻訳

翻訳課題⑧を使って、言語研究の論文の翻訳を行います。

13. マニュアルの翻訳／ビジネス文書の翻訳／確認テストとフィードバック

今学期の翻訳パフォーマンステストを行い、フィードバックをします。

※拓殖大学の授業時間は、1時限105分となっています。

【授業の方法】

- ① 1分間の英語ニュース番組のビデオクリップを使って、シャドーイングと翻訳練習に取り組みます。
- ② 各回の学習テーマを学びます。
- ③ 個人／ペアで翻訳課題の検討をし、提出します。

【予習・復習】

予習と復習が必要です。毎回の翻訳課題を自宅で取り組みます（背景事情のリサーチ、翻訳制作、翻訳分析など）。

【成績評価方法】

授業での取り組み（25%）、提出物（25%）、期末確認テスト（50%）

※原則として全体の1/3またはこれを超える未提出物がある場合は、その理由にかかわらず単位認定の対象になりません。

【参考書、教材等】

up-to-dateな教材を使用しますので、授業内で配布、指示します。

※ この授業は、9/26（火）が初回です。